

平成 31 年度事業計画

1.基本方針

平成 31 年 2 月には、日本経済の国内総生産(GDP)は、企業の設備投資及び個人消費の上向きにより、本年度の落ち着いた見込みはプラス 1.4%と見込まれています。本年 5 月に改元、そして、長期休暇、また、10 月には消費税の 10%へのアップ等によりレジャー関係の活発化及び消費税の駆け込み需要等が予測されます。しかし、10 月以降の景気動向は不透明感がありますが、今後その先行きが期待されるところであります。

高齢社会対策大綱による少子高齢化で働き手が減っていく中、一人でも多くの高齢者に働き続けてもらい経済成長を持続させていきたいとの思いが強く込められた内容が示されています。企業においては、70 歳までの継続雇用の進展に検討が進められています。このようにシルバー事業の枠組みを支える社会的基盤にも変化が生じてきています。当センターにおいても、会員の平均年齢は平成 31 年 2 月末で男性 74.8 歳、女性 75.7 歳、全体で 75.0 歳と高齢化が着実に進んでいます。昨年発足した「会員増強&業務開拓プロジェクト」をフル活動させ、平成 35 年 3 月末日までに全国シルバー人材センター100 万人運動達成に向け、当センター目標会員数 329 名の示達があり、会員全員体制で取り組みを進めてまいります。

健康で働く意欲のある高齢者が、長年培ってきた知識、経験、能力を生かし、生き生きと働くことができる社会を実現することにより、地域社会の活性化の一端を担うことがシルバー人材センターの役割であります。

従って平成 31 年度の重点取り組みは

- ① 事故 0 目標に、行動指針・行動キーワードを着実に実行並びに部外講師による「交通安全」研修会を開催します。
- ② 一般労働者派遣事業の拡大並びに社会構造変化の進展に対応できる、家事支援サービス、空家管理、センターの魅力づくりによる新入会員加入促進の同好会発足及び会員の健康管理・増進を図ります。また、受託事業収益アップに取り組みます。
- ③ 足柄地区シルバー人材センター連絡協議会創立により 1 市 5 町が相互連携と発展に寄与することを目的とし、技術の向上・安全就業研修会並びにパークゴルフ大会等への積極的参加を推進し目的の達成を図ります。

以上

2 事業実施方針

* 行動指針 *

お客様から信頼され、真に喜ばれるサービスを提供する。
そして何よりも安全を優先にする。

* 行動のキーワード *

常にお客様の身になって考え、誠意をもって行動する。

(1) 安全・適正就業を推進

シルバー人材センターの基本方針を達成するためには、会員が健康で安全に就労する事が重要です。次の事業を実施します。

- ① 安全管理委員会では適正就業安全パトロール業務を行います。
- ② 事故事例を適宜に発信して安全意識の高揚を図ります。

(2) 臨時的かつ短期的な就業又はその他の軽易な業務に係る就業を希望するための、就業機会の確保及び提供する業務

- ① 「会員増強&業務開拓プロジェクト」を継続し、就業機会の開拓と会員増強を更に推進します。
- ② 職域別に普及啓発用のリーフレットを、効果的に配布して就業機会の開拓を促進します。
- ③ 樹木剪定就業会員が少なく、繁忙期の発注に対応できないので、後継者の育成に力を入れます。

(3) 労働者派遣事業の、就業機会の確保及び提供する業務

公益社団法人神奈川県シルバー人材センター連合会の活動拠点として行う臨時的かつ短期的雇用による就業又はその他の軽易な業務に係る就業（雇用によるものに限る）を希望する高年齢者のための、労働者派遣事業を積極的に展開する。

(4) 臨時的かつ短期的な就業及びその他の軽易な就業に係る就業に必要な知識及び技能の付与を目的とした講習会の開催

次の会員技能習得講習を開催します。

- | | |
|------------------------|----|
| ① 交通整理・無線講習会 | 5月 |
| ② 草刈払い機・チェーンソー安全取扱い講習会 | 7月 |
| ③ 手芸講習会 | 9月 |
| ④ 柿剪定講習会 | 1月 |

- (5) 臨時的かつ短期的な就業及びその他の軽易な業務に係る就業を通じて、
生きがいの充実及び社会参加の推進を図るための事業

これからは就業だけでなく社会奉仕活動への参加が求められます。

次の活動を行います。

- ① 10月をシルバーの月として公共施設（役場 学校 福社会館等）の
除草作業や美化活動を行います。
- ② 「あじさいまつり」に参加し親しみ広場で来客に湯茶のサービスをし
ます。あじさいの花柄剪定を行い、あじさいの里親制度を充実させます。
- ③ 凶悪な犯罪を防ぐため就業現場への行き帰りや就業の合間に「こども
見守り活動」を実施します。

- (6) 広域連携の展開として「足柄上地区シルバー人材センター連絡協議会」の推進

- ① 植木研修会に参加し技術向上を推進します。
- ② 安全研修会に出席し事故ゼロを目標にします。
- ③ 交流パークゴルフ大会に参加し健康管理の推進を図ります。
- ④ 事務局長会議および職員研修会を実施し、情報や懸案事項の共有化
を図ります。

- (7) その他目的を達成するための事業

- ① 安全研修会の開催をします。
- ② 会員の視野を広め健康の増進を図るため、会員企画による「パーク
ゴルフ大会」、「視察研修会」を実施します。
- ③ 会報誌「シルバー開成」を発行します。
- ④ ホームページの運営及び管理をします。

- (8) 家事・子育て支援サービスおよび空家管理の展開

家事・子育て支援サービスおよび空家管理の就業について関係機関と
連携を図り、深度化を推進する。

- (9) 同好会の推進

パソコン同好会、写真同好会、パークゴルフ同好会を推進する。

- (10) 事業目標

会員数	175名
受託件数	1,000件
就業率	90%
受託事業収益	67,150千円
労働者派遣事業等受託収益	1,166千円